

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	地域としての交流として、地域の行事参加しているが、年間で考えると少ない。	利用者が地域との交流が出来るように、定期的に地域行事に参加する。	地域行事の情報収集が出来るように、民生委員・家族から情報を得られるように聞き取りを行う。個別(少人数)での外出を行う。	12ヶ月
2	33	重度化対応・看取りを希望する家族が多くなっているが、喀痰吸引の体制が整っていないため、施設ではなく協力医療機関に入院し、最期を迎えた利用者がある	日中・夜間共に、喀痰吸引が出来る体制を整える	今後も定期的に開催される、喀痰吸引の講習に順次受講し体制を整える。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。